

中山間地域におけるブルーベリー等小果樹類の品種選定

【要約】ブルーベリーでは、品種組み合わせにより6月上旬から8月下旬までの収穫が可能である。早生品種では「スパルタン」、中生品種では「ブルークロップ」「ブルーレイ」「デキシー」、晩生品種では「ウッダード」「ホームベル」が有望である。ラズベリーでは「サンタナ」、ブラックベリーでは「ソーンレス」が有望である。

中山間農業技術研究所 中津川分室

【連絡先】0573-68-2036

【背景・ねらい】

県内中山間地域では、近年農産物直売所が数多く設置され人気を集めているが、今以上に集客力を高めるためには販売品目の多様化や、特色ある品目の開発が必要である。そこで、果樹類の中でも最近人気が高く、需要の伸びが期待されるブルーベリー等小果樹類の特性を明らかにし、当地域に適した品種を選定する。

【成果の内容・特徴】

- 1 ブルーベリーはハイブッシュ系の早生品種、中生品種、ラビットアイ系の晩生品種を組み合わせることで6月上旬から8月下旬までの収穫が可能である（図1）。
- 2 早生品種では平均果重が大きい「スパルタン」が有望であるが、収量性は中程度で樹勢が低下しやすい傾向にある（表2、3）。
- 3 中生品種では健全果収量が多い「ブルークロップ」「ブルーレイ」「デキシー」が有望であり、樹勢も比較的強く栽培しやすい（表2、3）。
- 4 晩生品種では「ウッダード」「ホームベル」が共に有望である。両品種とも小果で樹勢は強い傾向にある（表2、3）。
- 5 ハイブッシュ系品種は樹齢が進むにつれ平均新梢長、10cm以上の新梢割合が低下し樹勢が低下する傾向にある（表3）。
- 6 ラズベリーは健全果収量の多い「サンタナ」が有望である（表4）。
- 7 ブラックベリーは健全果収量の多い「ソーンレス」が有望である（表4）。

【成果の活用面・留意点】

- 1 ブルーベリー品種は大きくハイブッシュ系とラビットアイ系に分類される
- 2 ハイブッシュ系は年平均気温8～15の地帯に適する。根域が浅く土壌適応性が狭いことから、排水性・保水性が良好な圃場を選択する。また、樹勢が低下しやすいことから、剪定の徹底により着果量を制限し樹勢の維持を図る。
- 3 ラビットアイ系は年平均気温14～20の地帯に適する。土壌適応性はやや広く、樹勢が旺盛となりやすい。
- 4 乾燥に弱いことから、有機物マルチの施用を行い干ばつ時は灌水を行う。
- 5 栽植本数はハイブッシュ系で200～300樹/10a、ラビットアイ系で100～200樹/10aを目安とする。
- 6 収穫労力（15～20kg/人・日）、栽培可能面積（5a/人）を考慮して栽培面積を決定する。
- 7 ラズベリー類は降雨で品質が低下しやすいことから、雨除け栽培が望ましい。

[具体的データ]

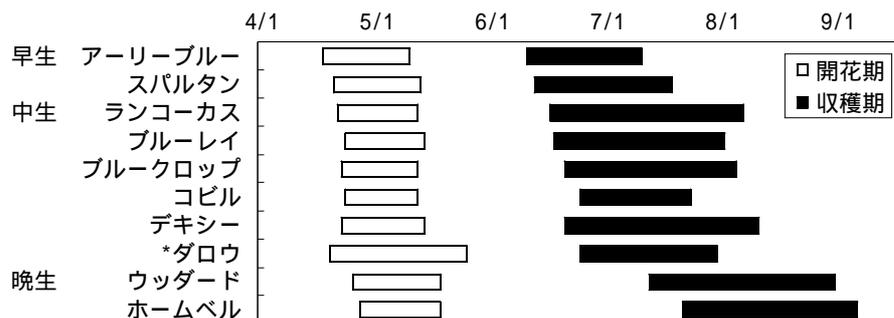


図1 開花期および収穫期 (1999~2003)
*ダロウは2003のみの値

表2 ブルーベリー品種の1樹あたり収量および果実品質 (1999~2003)

品種名	総収量 (g)	健全果収量 (g)	健全果率 (%)	1果重* (g)	糖度 (Brix)	酸度 (pH)
早生 (ハイブッシュ系)						
アーリーブルー	437	422	96.0	1.2	12.2	2.7
スパルタン	1072	1010	95.9	2.5	10.7	2.7
中生 (ハイブッシュ系)						
ランコーカス	1087	1025	94.3	0.8	11.1	2.6
ブルーレイ	1973	1830	93.7	1.8	10.8	2.6
ブルークropp	2077	1886	91.8	1.5	10.4	2.6
コビル	216	204	95.2	1.5	12.1	2.6
デキシ-	1805	1677	94.3	1.4	11.3	2.7
ダロウ	1586	1319	92.5	2.1	11.2	2.3
晩生 (ラビットアイ系)						
ウッダード	1242	1165	93.7	1.0	12.8	2.5
ホームベル	1085	1009	93.9	0.8	13.1	2.9

値は5ヶ年の平均値

*健全果のみ

表3 ブルーベリーの新梢伸長量

品種名	定植4年目 (2001)				定植6年目 (2003)			
	総新梢長 (cm/樹)	総新梢数 (本/樹)	平均新梢長 (cm)	10cm以上の新梢割合 (%)	総新梢長 (cm/樹)	総新梢数 (本/樹)	平均新梢長 (cm)	10cm以上の新梢割合 (%)
早生 (ハイブッシュ系)								
アーリーブルー	1348	215	6.7	23.3	139	43	3.2	1.6
スパルタン	1785	239	7.5	36.0	1262	363	3.5	6.1
中生 (ハイブッシュ系)								
ランコーカス	2277	265	9.0	33.4	2794	493	5.7	16.9
ブルーレイ	1846	278	6.7	20.5	2434	384	6.4	21.9
ブルークropp	1506	225	6.8	22.2	1727	353	5.0	15.7
コビル	87	43	2.0	2.3	12	2	5.8	0.0
デキシ-	2109	309	6.8	29.1	1914	334	6.1	25.6
ダロウ	-	-	-	-	2782	315	8.8	45.1
晩生 (ラビットアイ系)								
ウッダード	1992	317	6.5	15.1	5205	726	7.1	28.3
ホームベル	2236	266	8.5	20.3	4366	459	9.5	40.3

表4 ラズベリー類品種の1樹あたり収量および果実品質 (2001~2003)

品種名	総収量 (g)	健全果収量 (g)	健全果率 (%)	1果重* (g)	糖度 (Brix)	酸度 (pH)	果色	前年枝			本年枝		
								収穫期 始	収穫期 終	収穫 期間	収穫期 始	収穫期 終	収穫 期間
ラズベリー													
サウスランド	870	630	77.0	2.4	10.1	3.3	紅色	6/9	7/25	47	8/13	11/18	98
ヘリテージ	870	530	64.7	2.6	9.8	3.2	紅色	6/9	7/28	50	8/20	11/18	91
サンタナ	1546	985	70.3	1.9	9.2	3.1	紅色	6/9	7/25	47	8/20	11/18	91
サマーフェスティバル	570	409	76.3	1.8	9.1	3.0	紅色	6/9	7/30	52	8/11	11/18	100
ヌートカ	446	298	66.7	2.1	12.0	2.8	紅色	6/11	7/22	42	-	-	-
チルコチン	1016	598	55.1	2.4	9.2	2.7	紅色	6/11	8/4	55	8/11	9/26	47
ファルゴールド	653	503	79.9	1.5	10.7	3.0	黄色	6/9	7/25	47	10/24	11/1	9
タイベリーメダナ	363	251	72.6	3.7	10.1	2.8	濃紫色	6/13	8/27	76	-	-	-
ブラックベリー													
ソーンレス	2966	1396	55.5	3.3	9.0	2.6	黒色	7/22	9/16	57	-	-	-
ボイソベリー	67	42	50.4	3.4	8.5	3.0	濃紫色	6/20	8/18	60	-	-	-

値は3ヶ年の平均値、収穫期は2003のみ

*健全果のみ

研究担当者：成田久夫、滝孝文、神尾真司、柳瀬関三

